

令和4年10月7日

保護者の皆様

豊川市立金屋中学校  
校長 星川 敏成

## 第1回 「『生き生き笑顔の金中生』を目指すアンケート」結果のお知らせ

日頃から本校の教育活動に対しましてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、7月に実施いたしました「『生き生き笑顔の金中生』を目指すアンケート」の結果がまとまりましたので、ここにお知らせいたします。本校としましては、この結果を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと考えております。ご協力ありがとうございました。

7月に行ったアンケート調査で重点目標として掲げた項目についての検証と、今後の課題については、以下に示す通りです。「%」の数値は、各設問に対してプラスの考え「そう思う・ややそう思う」を合わせたものになっています。生徒は、全般的に90%台の項目が多いものの、どの領域についても一部に課題がみられました。

### 《1学期の重点目標について（昨年度第2回アンケート実施後に掲げた目標）》

※比較対象調査: 1年生(現状のみ分析)、2年生(昨年度1年生第2回)、3年生(昨年度2年生第2回)、全校(昨年度全校第2回)

#### ○ 設問① 「学校生活は楽しいですか」

1年生	93%	2年生	92% (±0)
3年生	93% (2Pダウン↓)	全校	92% (4Pダウン↓)

昨年度に比べて、全校結果が4ポイントダウンとなりました。しかし、90%を超える数値であることから、多くの生徒が楽しさを感じていることがわかります。アンケート実施後に開催された金中祭は、コロナ禍以前の形で行うことができました。今後も、学校行事や授業をはじめとする学校生活全般において「楽しさ」を実感できるものとなるように教育活動を推進していきます。

#### ○ 設問② 「登下校時には交通安全や不審者に注意して安全に行動できていますか」

1年生	96%	2年生	96% (±0)
3年生	95% (3Pダウン↓)	全校	95% (1Pダウン↓)

全校結果のポイントが2年前97%、昨年96%、今回95%となり、全校で1Pダウンしたものの近年と比べて大きな変化はありません。金屋中学校では昨年度、登下校時の交通安全について学校全体で重点指導を行いました。その結果、生徒は交通安全の大切さについて改めて再認識し、生徒も保護者も生徒自身に厳しく評価を行ったことが考えられます。今後も継続して指導を続けていきます。

### 《2学期以降の重点目標》

#### ◎ 設問⑧ 「読書をするのは好きですか」

1年生	78%	2年生	65% (11Pダウン↓)
3年生	66% (6Pダウン↓)	全校	70% (4Pダウン↓)

普段の朝読書は、全学年落ち着いてできていますが「読書が好き」と答えた生徒の割合が全体として大きく減っている結果となりました。一方、図書室の本の貸出量は例年と大きく変わっていません。「本を読む」だけでなく「本を紹介する」など読書の様々な楽しみ方を伝えていくことも「読書が好きになる」一つの方法だと考えています。今後も図書委員会を中心とした読書の啓発活動、12月の人権週間読み聞かせなど、誰もが読書に親しみやすくなるような活動を進めていきます。

#### ◎ 設問⑨ 「悩んだり、困ったりしたことがあると、先生たちに気軽に相談することができますか」

1年生	68%	2年生	51% (15Pダウン↓)
3年生	63% (9Pダウン↓)	全校	61% (11Pダウン↓)

社会全体がコロナ前の生活に戻りつつあるなか、学校行事は例年に近い形で実施することができました。反面、生徒も教師も準備や活動に追われ、ゆっくり時間をかけて話をする機会が少なくなったことも原因の一つと考えられます。今後も定期的な相談活動だけでなく、普段の声かけや生活ノートを通じての関係づくり、家庭との連携を大切にしながら、これまで以上に生徒との関係を深めていく手だてを講じていきます。

なお、アンケート全体の結果については、本校ホームページに掲載してあります。そちらもご参照ください。